

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル JAグリーン近江少年野球スプリングマッチ2014

JA名 グリーン近江（滋賀県）

1 動機 (経緯)	少年野球の子供達を対象にJAグリーン近江スプリングマッチ2014を開催しました。この大会は協同組合運動を通して食農教育に取り組み、地産地消による安全・安心な食をPRすること、青少年の健全育成および次世代対策を目的としています。
2 概要	食と農業の重要性を子供達に認識して頂くため、昼食に地元産の食材のみを使用し、滋賀県独自のお米である「みずかがみ」を使用したおにぎりとお汁を提供しました。 滋賀県で新たに開発された品種であるみずかがみは、高温に強いことから、現代の環境変化に対応した品種として今後、更なる栽培量の増加が期待されています。 その上、冷めても美味しいという特徴も兼ね揃えています。おにぎりやお弁当に最適であるので育ち盛りの子供達にぴったりのお米です。 今回使用されたみずかがみは農薬の使用量を通常の半分以下に減らし、周辺の環境に配慮した技術で栽培された「環境こだわり米」でもあります。子供達に安心して食して頂くと共に、琵琶湖の環境保全の重要性も伝える為に環境こだわり米を使用しました。
3 成果 (効果)	みずかがみだけでなく使用する食材全てを地元産のものにしたことから、地産地消の魅力を伝え、琵琶湖や周辺の環境について考えるきっかけを作ることが出来ました。 今回の取組を通して、子供達に地域農業の重要性を伝え、JAの取組について知って頂いたことが今後のJAの成長に繋がると確信しています。
4 今後の 予定 (課題)	地産地消の魅力を知って頂き、滋賀県の農業を活性化させることが最終的な目標です。その為にも、今後ともこのような活動を継続して行います。

